

目的 部品類に付着している油分及び夾雑物量を測定する。

対象 部品・パーツ・ワークなど

分析項目 油分、夾雑物

試験結果 ①測定したい金属部品やワークをヘキサンに浸漬させ、超音波洗浄機にかけて油分ときょう雑物を抽出する。



②金属部品を取り出し、油分ときょう雑物を含んだヘキサンをフィルターでろ過する。



③ヘキサンを揮発させて濃縮し、油分量を測定する。
フィルターは乾燥させ、きょう雑物量を測定する。



※油分量ときょう雑物量から、洗浄性の評価が可能です。

追加で油分を有機物の同定に優れた赤外分光光度計(FT-IR)で測定することで、成分の推測ができます。
また、きょう雑物を蛍光X線分析装置(EDX)で測定することで、含有する元素分析も可能です。

